

120周年記念式典 ジョイント企画

奈良教育大学 写真展 ～ 120 年を振り返って～

本学教育資料館にて、明治期から現在までの教育資料館所蔵の写真約 200 点をパネル展示し、キャンパス風景、そこに集う学生たちの写真を通してその変遷をお楽しみいただきました。



Calligraphy in Melbourne ～外国人への書道の指導～ 報告展

本学学生がオーストラリア・メルボルンにおいて、漢字圏でない外国人生徒への書道の実技指導を通して、改めて感じた“書道”の素晴らしさ、楽しさ。メルボルンの小学校の子どもたちが書いた作品やその授業の様子を撮影した写真やビデオなど、活動の記録を展示しました。※学生企画活動支援選定事業



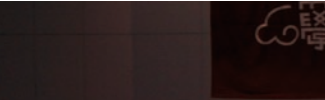
新薬師寺旧境内大型基壇建物遺構の一般公開

附属学校特別支援学級校舎の改築に伴い調査を行ったところ、唯一不明とされていた新薬師寺金堂（七仏薬師堂）と見られる大型基壇建物遺構が発掘されました。そこから検出した遺物を教育資料館にて展示するとともに、遺構を一般公開しました。



奈良教育大学創立 120 周年 記念コンサート ～奈良教育大学同窓会が贈るピアノ とチェロの饗宴～

なら 100 年会館にて、古川由美 & 古川展生デュオコンサートを開催しました。
※主催：奈良教育大学同窓会



本学は、明治 21 年（1888 年）11 月 18 日に奈良県尋常師範学校として創設されて以来、多くの方々の協力ご支援のもと、教員養成機関として、教育研究の充実・発展を続け、平成 20 年に創立 120 周年を迎えました。これを記念し、平成 20 年 11 月 22 日（土）に、本学講堂においてご来賓、本学卒業生、教職員等、関係者総勢 350 名の方々にお集まりいただき、創立 120 周年記念式典および祝賀会を挙行了いたしました。

奈良教育大学創立 120 周年 記念式典を挙行

記念祝賀会 ～春日野荘にて～

奈良教育大学創立 120 周年記念事業に際しましては同窓会をはじめ多数の方々から温かいご支援を賜わり、全学を代表して心からお礼申し上げます。

奈良教育大学は、その前身である奈良県尋常師範学校が創立された明治 21 年（1888 年）から数えて 120 年を迎えました。前回の百周年記念式典から、時代が昭和から平成へとうつり、あれから早くも二十年の歳月が流れたことになりました。

今あらためて国立の教育大学・学部が日本の教員養成に果たすべき役割が問われており、従来にも増して教師の専門職性に基づく教員養成教育の質が問われています。

本学は、この 120 周年を契機として、さらに社会からの期待に応えるべく、教員養成教育の質の向上に正面から取組むこととしました。既に、いくつかの教育大学・教育学部では、先駆的な教員養成カリキュラムの改革が進んでいますが、奈良教育大学では、教員養成課程での 4 年間の学びの成果を、現代の新任教師に求められる目標資質能力基準に基づく到達目標としてあらかじめ示し、学生諸君が、何を学び、どのような資質能力を身につけたかを自覚しつつ、卒業後も自ら教師として成長できる教育をめざして、「カリキュラム・フレームワーク（Curriculum Framework for Expert Teachers）」と名付けた教員養成課程の教育改革を進めています。

「大学教員が何を教えたか」とともに「学生は何を学び、どのような力をつけたのか」を明らかにすることが、大学教育の質の保証と向上の観点からもわが国を含めた大学教育の世界的な潮流となっていることにも対応したものであります。

奈良教育大学は名実ともに新しい時代への船出の年を迎えようとしています。「奈良の地で、学び創造、学び発信。」の旗を高く掲げて、小規模ながらも卓越した教師教育の拠点として、関西の単科教育大学の一翼を担い、わが国の教師教育の発展に向けての役割を積極的に果たしてまいりたいと存じます。

皆様方のご支援をあらためてお願いする次第であります。

学長式辞 要旨